

しんおんせん

議会だより



待ちにまった入園式 (大庭認定こども園)

平成26年度一般会計他予算可決	P2～5
条例制定・改正、補正予算	P6～7
一般質問 (質問者10名)	P8～17
委員会報告 (3常任委員会)	P18～20
採決一覧、請願書・意見書	P21
みんなの広場 (すずしろグループ)	P22

しんおんせん議会だよりは、四季折々の色で印刷しており、今回は桜のピンクです。

流で未来を開く

一般会計98億9,700万円、

特別・企業会計をめて全体183億2,661万円を可決

第65回（平成26年3月）定例会が3月4日に招集され、26日まで23日間の会期で開かれました。町長から平成25年度補正予算案と平成26年度予算案等が提出されました。平成26年度予算案は予算特別委員会を設置し、議長を除く15名の委員で5日間審議しました。今回は一般会計の議論を中心に報告します。

予算規模

予算の規模は、一般会計では98億9,700万円。特別会計及び公営企業会計を加えた全体では183億2,661万円。当初予算は通年予算で編成し、予測される全ての収入・支出を計上している。

予算の基本的事項

新温泉町では、国の動向を受け、平成26年度も、地域再生に向けて引き続き「元気づくりプロジェクト」の推進を図る。平成26年度は、総合的な防災・減災対策の推進と、出会い・感動・夢但馬2014をはじめ山陰海岸ジオパーク国際学術会議「湯村会議」、

平成26年度 新温泉町一般会計 特別会計、企業会計予算

(単位：千円、%)

会計名	平成26年度当初予算額	対前年度増減率
一般会計	9,897,000	1.6
特別会計	国民健康保険事業特別会計	2,060,051 △ 0.8
	後期高齢者医療特別会計	218,649 6.3
	介護保険事業特別会計	1,698,666 2.7
	浜坂地区残土処分計	78,665 23.9
	温泉地区残土処分計	20,597 △ 22.8
	コミュニティ・プラント事業特別会計	72,323 △ 27.3
	七釜温泉配湯事業特別会計	20,547 102.5
	下水道事業特別会計	915,550 2.8
	合計	5,085,048 1.1
	公営企業会計	浜坂温泉配湯事業会計
水道事業会計		992,215 61.4
公立浜坂病院事業会計		2,262,152 46.0
合計		3,344,562 50.2
全体合計	18,326,610 7.8	

第10回全国どぶろく研究大会 in 北近畿等の各種イベントを通じて多彩な交流を図り、地域産業の活性化を推進することを重点施策とした「安心・元気・大交流」予算となっている。

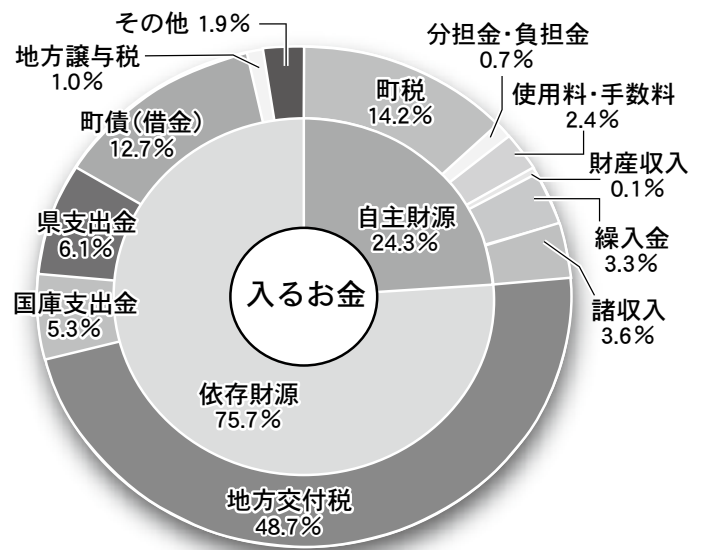
町を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあるが、このような状況においても地域社会の活力を維持し、将来に向けて夢と希望を持つて暮らせる協働のまちづくりの推進。特に、①産業振興・雇用の創出、②若者定住、③山陰海岸ジオパークを活用した交流人口の

拡大に向けた「元気づくりプロジェクト」を継続。さらに、災害に強い道路、橋梁をはじめとする公共インフラ補修対策事業や学校施設環境改善事業に着手。健全な財政基盤の確立を目指すとしている。

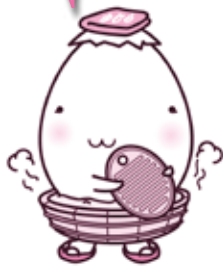
安心・元気・大交



町の将来を担う子どもたちのために
(ゆめっこ認定こども園)



支出は新規事業が多くあり投資的経費が2.1%増。いろいろ工夫されワクワクするね。皆で応援しよう!!

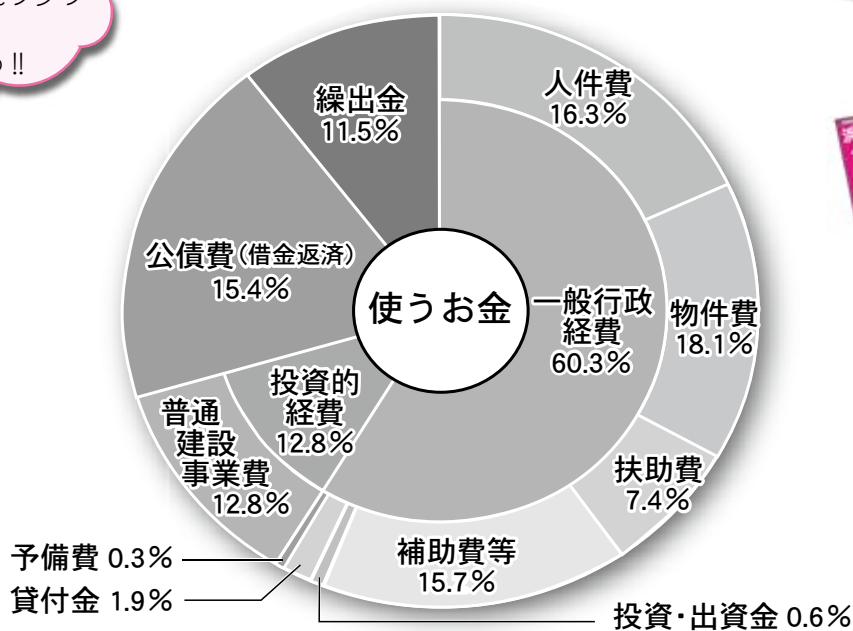


湯たん

収入の主は地方交付税約50%、町税は14%。国に頼っているね…。



ハマちゃん



一般会計 全議員が斬りこむ!

平成26年度予算は、予算特別委員会を設置し委員長に中井勝議員、副委員長に谷口功議員を選出しました。3月17日から25日までの間、一般会計・特別会計・企業会計の全12会計を審査しました。多くの議論がありましたが、紙面の都合のため一部を紹介します。

総務費

- Q** 顧問弁護士料3万円は妥当か、必要か。
A 弁護士料の基準をもとにしており妥当と思う。また、多様化する行政事務には弁護士は必要。
- Q** 婚活事業は今年から町で行うのか。
A 「出合いの場」を様々な団体にお願いくべく委託料を補助金に変えた。
- Q** 統合型GIS構築業務とは何か。
A 道路台帳や水道管敷設データ等各課が保管するデータを地図データに一元化し省力化を図るもの。
- Q** 風力簡易影響調査の目的と調査ポイントは。
A 風力発電の可否を判定するために実施するもので、有望地と思われる林道「池ノ尾線」の沿線で調査する。

- Q** 公衆無線LANの補助金は誰が対象か。
A 町内公共施設9箇所に設置している。対象は湯村温泉地域を考えている。
- Q** 社会保障・税番号制度は住民に周知されていないが。
A この制度は平成27年10月に12桁の個人番号が住民通知され、28年1月から個人番号の利用が開始。随時住民周知を行う。
- Q** コンビニでの税金納入を検討すべき。
A 県下25市3町が実施、手数料は1件あたり58円必要、初期費用に3千万円程度必要であり調査研究中。
- Q** CATVの今後はどうするのか。
A 民間の状況も含め様々な方式があり該当地域の声を聞きながら検討。
- Q** ふるさと納税を工夫しては、リピータは何名いるか。
A 景品付等もあるが基本線で行く。現在までに96件で9名がリピータ。

- Q** 庁舎中庭が空きスペースだが再検討しては。
A 庁舎建築のコンセプトで中庭は集いの場。通路は回廊として雪や雨に対応。駐車場は確保していきたい。
- Q** 浜坂病院の単年度赤字が8億、資金不足比率など外部監査は。
A 経営健全化基準を超えると改善計画が求められ、条例整備や予算措置が必要となる。決算の状況で対応する。
- Q** 行政懇談会の開催を一般質問で回答されたが。
A 3月末の区長会を皮切りに順次実施する。

民生・衛生費

Q 外出支援サービス

- 事業は何処に委託しているか。
A シルバー人材センターに委託。月に1,260円の4時間17分を組んでいる。対象者は429人。
- Q** 老人医療と母子家庭医療助成事業の改正内容は。
A 国の医療保険の改正で70歳から自己負担が1割から2割に変更になる、65歳から69歳の低所得者Iも2割負担となる。母子家庭医療費の給付は外来、入院とも引上げとなっている。
- Q** 臨時福祉給付金は。
A 消費税の実施に伴う臨時的な措置、対象者は26年度町民税均等割が課税されていない方に1万円支給するもの。周知や支給期間など準備出来しだい支給することのこと。
- Q** 孤独死が最近3件あったが緊急通報システムは機能していたの

討論

平成26年度一般会計予算

反対

高橋邦夫議員

今26年度予算は、熟慮・熟慮が著しく低いものと言わざるをえない。「道の駅」に係る予算は、最大の重要事項であるが「場所決定」も議会の意思が全く反映されず、事業主体も明確でなく、町が一方的に大庭地域に、その責任を押し付けるものとなっている。また「浜坂高校の支援」は、町の人材育成を謳いながら大学進学が最大の目的化するものであり、支援協議会に入るなど多くの問題がある事を指摘し反対討論とする。

賛成

中村 茂議員

本年度予算は、限られた財源のもと工夫のある予算と評価するが、個々では熟慮や配慮にかけた部分も随所に見受けられた。予算が可決されてもそれは

か。必要な方に設置が
できているか。

A 把握はできていない。責任を感じる。設置は申請主義のため、状況を再確認し民生委員の力も頂きながら設置を広めたい。

Q ユートピア施設を委託運営すべきでは。

A 以前に直営から委託管理にした経過もある。ご指摘の点も検討したが経済性から現段階では現状で進める。継続的に検討はする。

Q 子育て世帯臨時特例給付金は何か。

A 消費税率の引上げによる子育て世帯への影響の緩和と消費の下支えを図るため臨時的に給付金を支給するもの。*対象者：児童手当の受給者で対象児童1人1万円。

Q 特定不妊治療助成金の1人10万円は単年度か。状況は。

A 平成25年度は5名が申請、1名がめでた

く懐妊。制度の継続支給は可能。

労働・農林・商工費

Q 農業経営体育成支援事業はどのような事業か。

A 人・農地プランを作成した地域の中心経営体等に対し、農業機械等の導入や共同利用機械等の導入を支援する。*そば用汎用コン

バイン1台 *美大方納言小豆関係機械1式

Q 森林資源活用施設整備事業の内容は。

A 木材チップ工場で森林組合の所在する町が事業主体で進めるもの、補助金は森林組合と香美、新温泉が負担。

Q 定住促進住宅取得助成金の25年度実績と26年度見込みは。

A 25年度は23件8,764千円で申請者は45歳以下。26年度は前年度並みで補正も視野

にしている。

Q 道の駅整備事業の進捗と今年度予定は。

A 交流人口の拡大に向けた観光振興施設として道の駅を整備する。兵庫県、町、地域が一体となり、28年度、浜坂道路の開通と合わせ竣工。本年度土地購入

300m、管理運営を含め細部は今後に決定。

Q ボードウォーク遊歩道の点検はなされたか。

A ボードウォークは県の設置だが簡易点検は町の責任。利用者も増える時期となり再度点検する。

土木・消防・教育費

Q 八田防災広場の管理はどこか。

A 防災倉庫待機所は警備保障を入れている。鍵の管理は地区公民館長と消防団6分団に依頼。

Q 災害対策における備蓄倉庫の物品の状況は。

A 旧町単位に2ヶ所で備蓄している。備蓄は炊き出し用品や避難所の生活用品、災害用資機材を備蓄している。

Q 除雪で25年度は温泉地域の出勤はあったが浜坂地域はほとんど

ゼロ、最低保障がなければ除雪体制がくずれ

る。

A 結論的に最低保障は県と調整する。町道限定の車両は何らかの対応が必要と考える。

Q 高規格道路（浜坂道路）の効果をどうみているのか。

A まず安全安心の担保を第一に、時間短縮から緊急医療や災害への対応、第一次産品の物流、都市間交流が促進され、産業の活性化、企業進出の期待も高まる。

Q 交通安全対策で湯村細田線の通学路に動きがあると聞いたが。

A 本年度で同間の通学路に青色のゼブラ舗装をする。先例では駐車抑制に効果が上がり安全歩行が改善される。

Q 県立浜坂高校支援事業は何を求めたものか。

A 町内唯一の浜坂高等学校で、町の将来を担う人材育成のため、学力向上、地域貢献、就業体験など、特色ある取組に対して対象経費の2分の1を支援するもの。

Q 学校施設の非構造部材耐震化事業の内容は。

A 東日本大震災で体育館等の天井が脱落した事案を踏まえ、2か年で天井等落下防止対策を行う。本年度は浜坂北小学校と夢が丘中学校を行う。

箱ができたに過ぎず、中身を埋める行為が執行と言う仕事。選挙戦で「この町を何とかして・・・」の声を多く聞いた。予算方針の内容は町民への約束事項。チーム新温泉が丸となり、出向く行政、住民の顔を見た行政執行を期待し賛成と応援の討論とする。

反対

中井次郎 議員

評価する点

(新規事業)

指定ごみ袋の拡充：極小袋規格の追加は町民からの要望。

(前年より継続事業)

若者定住事業：中学生卒業までの医療費無料・特定不妊治療費助成事業

評価できない点

北但行政事務組合負担金、県立浜坂高等学校支援事業(新規)道の駅は事業主体不明。*消費税増税に対応した予算になっていない。

主な内容・議論

県後期高齢者医療 広域連合規約の変更

(説明) 執行機関を強化するため副連合長を二人にするもの。

Q 常勤か、仕事の内容は。

A 非常勤で無報酬。昨年、長・副ともに空席があったため。
(全員賛成 可決)

集会施設条例の一部改正

(説明) 起債償還が終わったので、塩山公民館を塩山区に譲渡するもの。

Q 同様の施設が残る9施設あるが、同じように対応するのか。

A 建設にあたり地元から寄付を頂いており、償還が終われば地元へ無償譲渡する。地元との協議は整っている。

Q 土地はどうなる。

A 個人の名義である。

Q 利用については平等か。

A 今後は塩山区の考えによる。
(全員賛成 可決)

廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部改正

(説明) 指定ごみ袋の規格を追加し、また上位法の改正に合わせるもの。

Q 極小袋は良いこと

だが、分別の種類が多すぎる。また分別後に費用が掛かるような政策は良くない。再検討をすべきだ。

A 住民の要望もある。北但の施設に対応するようにしているが、今後検討してみる。

Q 分別は再資源化のためにあるべきで、処

理場に合わせるためではない。

A 再資源化のため

あることを理解してほしい。
(賛成12 反対3 可決)

企業立地促進条例の一部改正

(説明) 雇用を促進し、定住人口の確保を図るため。

Q かなりハードルを

下げたが今後の見通しや予算措置は。

A 現時点での予定はないが近隣市町並みに支援を拡大した。

新しい予算の計上は27年度から。

Q 最近の5年間の実績は。

A 5社に交付をしている。

Q 投資資金を貸与するような

思い切った政策は。

A 現時点では考えていない。
(全員賛成 可決)

町立認定こども園 設置条例の一部改正

(説明) 温泉幼稚園と温泉保育園を認定こども園に変更するため。

Q 変更の骨子は。

A 町内こども園を内閣府の所管のもとに一本化するもの。

Q 明星保育園はどうなる。

A 保育園型の認定こども園で幼保連携型で

はない。民間の施設では許可が取れないため、法人格を取って頂くようお願いしている。

Q 認定こども園となつてどう変わるのか。問題が増えるだけではないのか。

A 幼稚園と保育園が同居している状態より、こどもの成長に沿って一連の教育をするため。

Q 27年度からの新制度がはつきりしていない。時期尚早だ。

A 今から取り組まなければ27年度に間に合わない。
(賛成13 反対2 可決)

その他の主な条例等

- 浜坂ポケットパーク条例の制定
- 過疎地域自立促進計画の変更
- 公の施設に係る指定管理者の指定



浜坂ポケットパーク 4月2日竣工式

25年度 一般会計補正予算可決 97,351千円の減

歳出

商工観光

Q まちあるき案内所に入りにくいが入館者数は。

A 中が見えるような検討をしているが、予算が付かない。入館者数は一日平均29人で少し伸びている。

Q 案内要請は何人か。無いがガイドは養成していく。

Q 指定管理料の減額理由は。

A 初年度は清算していただいた。ガイド謝金他である。

Q 指定管理ではなく委託か。赤字なら補ったのか。

A 今後は清算しない。遊覧船ガイド養成の今後の見通しは、毎年くり返しているが、根本的に問題があるのでは。

A 現時点で後継者がいないので、引き続きさがしていく。

Q 三尾の遊歩道の工

事中止の理由は。
A 地区の要望で計画したが、ルートの特権者の同意が得られなかった。

Q 当初予算の作成時に審査ができてなかったのか。

A 区長より地権者の了解は得るから進めて欲しいとあった。

Q 再び着工は可能か。現状では難しい。

教育

Q 給食センターのトピー対応は。

A アレルギー専門室を作り、除去・代替えをしていく。

Q 中学生の全国大会出場には、個人でも平等に懸垂幕を出すべきだ。

A 今後は情報を把握していききたい。

Q 相撲大会の今後は。わんぱく相撲は主催の美方青年会議所から、できない旨の連絡を受けている。町の大会は相撲連盟の主催で行っていただきたい。

Q 相撲連盟との話し合いは。

A 開催は連盟の判断であり、話し合いはしていない。

健康福祉

Q 外出支援サービスの減額は。

A 毎週利用していた方ができなくなった。

Q 老人クラブの減は。最近、運営できなくなったクラブが5つあった。

農林水産

Q 地籍調査費の減は。

A 車両購入が約半額で落札した。物品購入では最低価格の設定はしない。

歳入

Q 財政調整基金が年々増え17億円を超したが、適正な予算計上なのか。執行残を多くする予算ではないのか。基金の用途は。

A 節減の努力と組織のスリム化と起債の抑制の結果であり、年度末の特別交付税が予想以上に多かった分を積んだもの。県下の平均くらいは持ちたい。不測の事態に対応するも

Q 落札価格が異常だ。今後の維持管理に支障をおこさないか。

A メンテナンス等は引き継がないため大丈夫である。

総括

Q バイナリー発電の工事が始まっているが、掘削等について温泉審議会の審査は。

A 報告はしているが泉源から離れている配管工事のため必要ない。(賛成12 反対3 可決)

ので特定の用途は無い。
Q 入札について受ければ良いではなく、地元業者を優先すべきだ。

A 入札等についてはできる限り地元業者を入れていく。

平成25年度一般会計補正予算 反対討論

中井次郎 議員

北但ごみ処理場建設の現場において、現在、進入道路及び敷地造成工事を行っているが、昨年9月4日に斜面崩壊が起こり、軟弱

地盤が随所に見られるというところで工事を一時中止し土質調査などを行った。当初の調査がずさんで、今後土砂崩壊が予想され、当然工事費はどこまで増えるかわからない。現地はごみ処理場に適した地質ではない。

平成26年3月補正予算 一般会計、特別会計、企業会計 (単位：千円、%)

会 計 名	3月補正額	補正後予算額
一 般 会 計	△ 97,351	10,184,590
特別会計		
国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)	△ 6,617	1,983,041
介護保険事業特別会計	△ 27,403	1,627,818
浜坂地区残土処分場事業特別会計	37,101	125,927
コミュニティ・プラント事業特別会計	△ 400	100,229
下水道事業特別会計	7,100	902,647
谷釜企業舎		
浜坂温泉配湯事業会計	439	65,321
水道事業会計	△ 16,541	626,245
公立浜坂病院事業会計	2,987	1,416,562

問 観光戦略のコンダクターは行政がすべき

町長 同感。明確な観光戦略で向かう



中村 茂 議員

問 我が町は、湯村温泉を核とした豊かな自然資源に恵まれた観光の町。しかしその活用は十分でない、観光の町には、観光推進に伴う常にリニューアルされた観光戦略が必要。我が町の観光戦略と推進方法は。

町長 観光資源は実に豊富。観光協会など観光産業に携わる団体が大交流時代において、これらの資源を組み合わせることで魅力アップを図ることが重要。

問 観光戦略の推進においては各団体や組織の連携が一番大事。特にその連携のコンダクター（指揮者）が必要。組織間の支援調整や推進点検、情報戦略、情報発信など、行政がその役を務めるべき。

町長 同感です。このため、明確な観光戦略をもって輝きを放つような方向で修練させていくことが当然必要。

問 関係組織が一緒になって議論を交わし、手段をもって目標や到達点を探ったものが観光ビジョン、本町には観光の数値目標はあるのか。また施策評価の中で各種の目標値を設定しているが成果指標として公表する考えはないか。

町長 そういう意味での数値目標はない。施策評価の数値の公表は検討したい。



観光戦略に基づいたイベント企画が必要
「ほたるいかまつり」

明日を開く組織を生かせ

下は新温泉町全体で50名、ガイド団体は10団体。

問 合併後、観光の一体化、連携、観光産業の振興を求めて発足した新温泉町観光振興協議会の活動はどうなっているのか。

町長 現在は二つの観光協会が情報発信や共有が十分ではないという認識にある。同会は休止状態ではなく共同での事業も始まり、応援したい。

課長 入湯税の内訳は浜坂地域400万、温泉地域3千万である。

問 我が町の友好交流市町は摂津市だが正式にフレンドシップ協定を交わして強固な交流にすべき。また都市間交流の拡大を。

町長 摂津市とのフレンドシップ協定は他市町も視野に努力したい。

財源は入湯税、都市間交流を推進

問 観光のポリシームや施策の財源である入湯税の充当先と税の徴収内訳は。

課長 入湯税は目的税使途は、観光振興約3千万、環境衛生280万、消防施設・鉱泉源関係約310万に充当。

問 観光地の魅力アップから、観光ガイドの育成が進んでいるが、我が町の状況は。体験型ツーリズムの推進として発足した「いなな体験協議会」の認識が薄い、今後の目標は。

町長 同会は「ふくしまキッズ」受け入れ等、引き続き活動を重点的に強化し支所と本庁は一体で取り組む。

課長 ジオパークガイ

「ほたるいかまつり」

一般質問



谷田 一富 議員

問

ふるさと納税に目標設定をして取り組んではどうか

町長 物事を進める上で目標を掲げる。その必要性は認識している

問 ふるさと納税、平成25年度実績は。

町長 平成26年2月末現在、23名で159万円である。

問 過去の質問の中でも他町がやっているような特産品をつける事は趣旨が違くと答えているが、町長の趣旨とはどのようなものか。

町長 当該地に縁のある方が自由な意志によって、町の発展、町が行う事業に寄付をす

るのが本来の寄付だと思っている。特産品をお礼にとというのはやや履き違いをしているのではないか。

問 町長の考える趣旨だと日本国中の市町は履き違いをしている事になる。総務省も容認しているものを我が町の町長が趣旨等々いうのは理解できない。全国第一位である鳥取県は「特産品で県のPRが出来、しかも収入になる」と大変歓迎している。財政の大変厳しい時でもあり、趣旨等に拘らず我が町でも取り組んではどうか。

町長 以前といささかも変わりはない。

遊休土地を住宅用地として安価で提供を

問 企業誘致が困難であるなら、この町に住んで、他市町へ勤務する者に対策が必要。朝来市では第2次総合計画で他市町に勤務している方に交通費を補助する制度を打ち出して

いる。即ち補助を出してまで人口減に取り組んでいる表れである。我が町においても遊休土地を安価で住宅用として提供する事が、定住人口の確保にもなり、同時に地場産業の育成にもつながると思うが。

町長 遊休土地の売却について、景気の低迷



町有遊休土地「旧議会跡地」

や住宅需要の鈍化で十分に売却出来ていない。実績として3件、457㎡、2,435万円である。住宅分譲をしている民間企業もあり、安価で提供するという訳にはいかない。

エココンパクト構想について

問 平成25年3月に発行されたエココンパクト構想の概要版が発行されているが、平成26年度予算にどのように反映されているか。

町長 平成26年度も再生可能エネルギーの活用を促す為、補助金を導入している。実績として25年度太陽光発電35件、またモデル的に給食センターへの太陽光パネルの設置、町の特徴的な資産である温泉を利用したバイナリー発電設備である。

問 ふるさと納税者に特典を

町長 制度の趣旨に隔たりがある



植田 光隆 議員

ふるさと納税について

問 ふるさと納税制度は6年前にスタートし我が町にも毎年何件か



町の特産物「但馬ビーフ・松葉カニ」

寄付を頂いている、制度が始まった2008年の27件が最も多く年々寄付者の件数・金額も減り右肩下がりである。一方多くの他の自治体は寄付者に対し特産物や郷土品といった特典を充実させ地域のPRをする絶好の機会と手厚いサービスをし、納税者も毎年増え右肩上がりと報道されている。我が町にも特

産物は沢山あり、観光や産業振興にもつながる。是非納税者に対し特典を付けるべきと思うが見解は。
町長 他の自治体は盛んに行われているが、私は制度の趣旨からみて遠い存在になっていくと思う。特典に関しては別の問題だと思っている、制度の趣旨等勘案する中で御理解を賜りたい。

空き家対策について

問 危険な空き家の調査は、私的所有物は行政は立ち入れない、と言っていたが、他の自治体では、各区の区長及び自治会長と職員で危険家屋の現況調査を実施している。我が町も安全、安心に暮らせる為にも早急に調査すべきと思うが。
町長 調査の必要性は身にしみて感じている。現段階では、税務担当以外はできない。国レベルの動向を見極めて対応したい。

地域おこし協力隊

問 過疎の自治体に都市住民を受け入れ、最長3年間の任期中に地域の活動支援や農林漁業の応援、高齢者の生活支援などを行う、財政支援も特別交付税で対応と聞いている、一年前の答弁で希望があれば町として要綱を制定し対応するといったが現況はどうか。
町長 今検討しながら調整しており、年度内には何らかの結論を出したい。

問 26年度から県も老朽危険空き家の除去支援として予算化している、国・県の補助対象要件に沿うよう、町の条例又は要綱の制定が急がれると思うが。
町長 一連の動きの中で対応していきたい。空き家の再利用に

問 人口減少と少子高齢化について

町長 危機意識を持って住民と接する



西村 銀三 議員

問 兵庫県で人口減少率が一番ということは、町に魅力がなく人が逃げていっているように見える。17年に合併して5年後の平成22年10月1日には16,004人になり、約9%減少した。町民総所得は100億円減って313億円になり、町民一人当たり17年度の235万から195万円となった。また、事業所全体の所得は35%

減少し83億円で、農業就業者数は918人から679人と27%減少、漁業就業者は272人から234人と14%減少、最も大きいのが建設関連で1,353人から907人と33%減少、全体では8,545人から7,163人となり17%減少した。
町民総生産額は農業が9億4千万円と10.8%アップ、林業は1億1,900万円と微増、漁獲高は33億円から25億円と25%減少、水産加工が27億円から19億円となり30%減少、宿泊客は27万2千人から、21万6千人と21%減少、さらに町の

力がよくわかる水道使用量は173万tから129万tと26%減少。ごみの量、自動車の所有台数なども減少し、農林業など、ごく一部を除きほとんどが減少となった。
浜坂病院は、平成13年度と平成24年度を比較すると、外来患者は一日当たり355人から124人と65%減少、売上当たる医業収益は14億7千万円から5億1千万円と64%減少し、累積赤字は21億8千万円から34億5千万円と膨らんだ。
岩美町にある長者寮、里久の里という老人ホームに、新温泉町から一人住まいのお年寄り15人が利用している。これは人口減少の端的な一例といえる。在宅一人暮らしは555人にのぼっている。

もみじホールという同じような施設もあるがそれだけでよいのか。
現在保育料として保護者から6,034万円、学校給食費は6,428万円徴収している。無料化などさらに安くしてはどうか。唯一の救いは、出生

率が県下トップの1.8人ということだが、人口が増える2.2人まで伸ばすべきだ。わが町が大きく飛躍する鍵はこの人口対策にある。
町長 危機意識を常に持って住民と接し、町の施策に必要なものを反映させたい。



大庭認定こども園

問 女性職員の課長登用を

町長 「適材適所の配置」 を実施



小林 一義 議員

問 行財政実施計画と町総合計画の状況は。
町長 24年度で未達成が17項目ある。
問 26年度予算の反映されているのか。
町長 企業会計で資産台帳の整理を行う予定。
問 計画はいつ検証されるのか。
課長 総合計画は6月、実施計画は12月に発表する。
問 人事評価は人材育成が目的だ。いつ実施するのか。
副町長 事務職は試行1年目です。
問 国は女性の活躍は不可欠と強調しているのか。

る。わが町も課長に女性を登用すべきだ。
町長 人事は適材適所配置が大事である。
問 男・女の人權を尊重して登用すべきだ。
町長 適材適所の人事を考えている。
問 子育てができ、高齢者や障がい者等が、安全で安心して暮らせる町づくりが重要だ。
町長 こころの健康講座や仕組みづくりを行っている。
問 介護保険について

町長 その予定である。
問 若年性認知症の実態を調査・把握して、早期の対応をすべきだ。
町長 介護認定者中10名、それ以外の対応が難しい。相談窓口等で把握に努めたい。
問 早期発見のためにも、「地域包括支援センター」の充実が急務、ぜひ増員すべきだ。
町長 早期発見が大事で、関係機関と連携して把握に努めたい。
問 啓発・啓蒙のパンフレットを全戸配布すべきだ。
町長 必要と思う。
問 「認知症地域支援推進員」を配置すべきだ。
町長 専門職の採用は現状では難しい。
問 「空き家」対策は低家賃化、「空き家バンク」を活用した

ンク」で有効活用、撤去に効果の「代執行」等対策・対応が必要だ。
町長 難しい問題がありすぐの実施は無理がある。国も法案の準備に入っている。
問 「空き家バンク」条例を制定すべきだ。
町長 今のところ考えていない。

問 地域の活性化のため「空き家バンク」を実施すべきだ。
町長 可能性をさぐって行きたい。
問 代執行の考えはどうかを伺う。
町長 負担割合の制度はあったが、限界もある。



女性の登用すべき

一般質問

問

「いわつばめ」「いずみ」
両作業所の環境整備が急務

町長 年度途中であっても対応する

障がい者福祉施設開設
について

問 グループホーム・
ケアホーム・訓練ホー
ムの今後の開設計画
は。

町長 法人格を有する
事業者の参入をお願い
している。参入の意志
がある事業者には、可
能な限りの支援処置は
対応をする。
問 自治体で開設する
事は出来ないのか。



池田 宜広 議員

副町長 自治体での開
設は可能ではあるが、
民間事業者による開設
を基本に考えている。

いわつばめ・いずみ作
業所について

問 「いわつばめ」は
2階で危険。「いずみ」
は老朽化、この2作業



「いわつばめ作業所」は2階で危険

所の今後は。
町長 予算に具体的に
経費として上げてない
が、年度途中であつて
も、安全で作業の出来
る環境整備を、追加補
正という形をもって対
応していく。

特別支援児童・生徒
について

☆平成27年度より美方
郡内に特別支援学校が
開校する。
問 開校後の地元学校

との交流授業に期待。
(答弁は求めない)

問 バス通学の通学補
助はするのか。

町長 バスの運行路線
等が決定次第、具体化
し、県の補助制度と二
重にならないように、
支援策を講ずる。

白馬公園の使用禁止
期限について

問 どういった状況で
使用禁止なのか。
課長 白馬橋は県によ
り昭和58年に架けられ
た橋で老朽化が進み、
一昨年11月に鋼材の一
部が剥落し利用者安全
確保の為、進入禁止の
措置をしている。昨年
11月に調査が行われて
いるが、補修時期はま
だ未定である。現在の
ところ、補修工事を、
要望、要求しているが、
まだ県からの回答がな
い。

若者定住に繋がる各種
の助成について

問 数多くの助成、補
助金はあるが、周知徹
底は十分か。

町長 該当する方々へ
の周知には、できるだけ
注意を用いたい。

温泉施設の開館時間
について

問 レクレーションセン
ター「松の湯」開館
時間の早朝営業は出来
ないのか。
課長 検討していく。

浜坂病院、医師確保
について

問 今後の医師確保は
どう考えているか。
町長 厳しい現状であ
るが全力をあげて取り
組む。

問 医師の確保が厳し
いなら、この町の医師
希望の子どもに支援策
を講じてはどうか。
(答弁は求めない)

問 財政調整基金を取り崩しては

町長 町民の要望にも意を払ってきた



中井 次郎 議員

所信表明について

問 「経済の好循環の芽が出てきた」との認識の根拠は何か。

アベノミクスの影響は、この地方にはまだきていないという声がある。これは期待しての声であるが。アベノミクスは経済を活性化させる政策ではないと思う。2月17日に発表された国民所得統計では、消費税増税前の駆け込み需要があったに

もかわらず個人消費は前期比0.5%しか伸びていない。

町長 経済指標はそれぞれである。予想より鈍化しているというのは指摘の通りであるが、昨日の神戸新聞には設備投資は若干の上昇。有効求人倍率も改善しており、設備投資も若干上昇しているとの統計もあるが、それがストレートに労働者の賃金に反映していない。アベノミクスについては経済財政政策の一つのやり方かなとの認識をしている。

問 財政調整基金のあり方について、合併後10年の「地方交付税」の大減額に備えて今後にも積立額を増やしてい



増税後の閑散としたガソリンスタンド

くのか、それとも一部を取り崩して、町民の暮らしや要望に応えていくのか。

町長 この間できるだけ積み立ててきたが、町民の要望にも意を払ってきた。

問 4月1日より消費

いる。このような状況で新年度予算における、消費税対策をどうするのか。新年度予算に臨時福祉給付金が計上されているが、その対象人数は。

課長 3,511人である。

問 先日、国会で「福祉灯油」制度が論議された。高い灯油代を特別交付税で手当するものである。まだまだ寒いわけで、少しでも暖房費の手助けになればと思う。研究して取り組むことを求める。

町長 初めて聞いた話で、研究して検討してみたい。

税が5%から8%に増税される。共産党は中止を求めて国会で論議している。町民から「せめて食糧品だけでも5%に据え置いてほしい」「灯油が105円、これでは使えない」など悲鳴の声が上がって

一般質問



宮本 泰男 議員

問 漁業用燃油代高騰分を助成し水産業の活性化を図れ

町長 漁船保険の支援措置を講じた

問 浜坂漁協の漁業情勢は沖合底引き漁業経営体1隻、沿岸漁業経営体3隻廃業すると聞いているが。

町長 非常に残念に思っている。

問 廃業の理由は従来資源減少、魚価の低迷、後継者不足から漁業用燃油代の高騰が高止まりによる経営不振が最大理由である。燃油高騰対策直接支援を早急にすべきである。

一定の予算措置を講じている。

漁協経営合理化

問 昨年6月の答弁で「国の結論をみて9月対応になるかと思う。」と言われたにも拘わらず現在まで支援措置が無い。

町長 直接的に燃油高騰分に対する支援では無いが漁船保険の方に支援措置を講じた。

ホタルイカ出荷用発泡スチロール購入代の助成

問 浜坂漁協のホタルイカ漁業は富山県全体の漁獲量に匹敵するほどの水揚げがある。その出荷用魚箱は年間21万箱余使用する。箱代を助成してはどうか。

町長 漁協から要望書を受けている。26年度

識の集約必要と思う。

災害に強い町づくり

問 津波対策、海拔表示、避難場所設置の進捗状況は。

町長 年度内に完了したいと思っている。

問 居組、釜屋、諸寄、芦屋、浜坂、清富、田井、三尾等は避難場所を早急に指定設置すべきである。

町長 県の調査結果が年度内に出る予定。町も精度の高い防災計画をつくる。



再生可能エネルギー利用を検討する諸寄漁港

問 町民の暮らし、生業を守れ

町長 配慮しなければならない

問 未曾有の大震災から3年、生活再建は遅れ、昨年末には靖国神社参拝、内閣の解積の変更で集团的自衛権行使容認、原発再稼働推進、労働法改悪、医療では70〜74歳の人の窓口負担を2倍に引き上げ、その上に消費増税で住民負担が一層重くなる等、安倍内閣の暴走に備えはあるか。

町長 医療や介護などは今のスキームでは安定的に享受することは困難だと認識している。



谷口 功 議員

住民負担の軽減を

介護労働者の賃金改善を

問 厚生労働省の2012年度の賃金構造基本統計調査で、所定内賃金の比較で、保育士

は月給が20.8万円、介護職員20.6万円、看護師29.2万円、高校教員42.9万円、全職種の平均は29.8万円で、介護と保育の労働者の賃金が極めて低いことが歴然



点検整備が必要な浜坂海岸ボードウォーク

としている。特に介護職員については、年収300万円以下の労働者が8割を占める。若者定住のためにも改善が求められている。

町長 労働関係機関等が対応されるべきだ。

零細事業者の仕事

問 公共工事における入札は適正に実施されているか。零細事業者から仕事をとれないとの苦情が寄せられている。

町長 排除ではなく、ランクにより公正に入札を執行している。1業者に集中しているのではないかという指摘もあるが、そういうことは結果として、一部偏っているかもしれないが、それは入札という結果としてある。

教育委員会制度改悪を止めよう

問 安倍内閣が教育制度改革と称して、教育長と教育委員長の権限を首長に移し、教育の政治的中立を脅かそうとしていることについて見解を伺う。

町長 学校現場も、教育委員会も、首長も、それぞれの立場に立つて、その責任を果たしお互いに連携・協力して、1人の子供に対応する、そういう教育体制がなされなければならない。教育長の会の会、全国の会の中でおおよそ7割以上が現行制度を維持すべきという意思が示されている。国にも、そういった要請を出しているところである。

問

大交流時代のイメージは

町長 青少年を大切にしたい



高橋 邦夫 議員

問 JR西版「ななつ星列車」の停車駅の誘致運動を

問 過日、JR西日本の社長が、西日本一周の豪華寝台列車の構想を発表した。九州の例を見れば、浜坂駅が停車駅になると観光振興に大きなインパクトとなる。先んじての誘致活動を展開すべきだ。
町長 17年に運行を開始する報道があった。

それ以上の情報は無い。また、JR西本社でも明確に決まっていと思う。

「大交流時代」のイメージを明確に

問 新温泉町の発展・活性化に欠かせない観光振興を図る上に施策の方向性を合わせることは大切だ。「大交流」のイメージを明確に語っていくべきだ。

町長 サイトシーイングにとどまらず、長期滞在型・体験型やインバウンドをはじめ教育的なもの、健康などのテーマもある。特に青少年を大切にしたい。

山陰海岸ジオパークの更なるPRを

問 山陰海岸ジオパークは「日本海形成のドラマ」と言われる。関係団体にアニメーションの作成を働きかけてはどうか。観光遊覧船の後継者問題はもう失敗は許されない。町が適確な仲介を果たすべきだ。

町長 アニメについては一つのツールと思う。遊覧船は私企業であり支援措置はハードルが高い。

上山高原へのアクセス 公道復旧を急げ

問 上山エコミュージアムの生命線は上山高原であり扇の山だ。雪解けを待って早期に復旧工事にかかり、一日も早く開通を願う。
課長 すでに現場での



浜坂道路のインターチェンジ付近

除雪を進めている。4か月程度で復旧する見込みだ。

将来に生きる「道の駅」にすべきだ

問 道の駅はどこに設置するか、どのような機能を持つか、山陰近畿道での位置付けが極めて重要である。今年度

予算で用地買収予定だが位置は確定しているのか。また、経営・運営主体、責任体制は構築できていないのではないか。

町長 自動車道の西方面が、未だ調査区間である。住民コンセンサスとりわけ、検討委員会の英知を結集して慎重に位置を決めたい。

総務教育常任委員会

平成26年3月12日開会

こども教育課

平成26年度より「ゆめっこランド」が「ゆめっこ認定こども園」と名称変更し、スタート致します。

各学校の不登校児童・生徒について

Q 児童生徒、保護者を含めた対策を行っているか。



ゆめっこ認定こども園

生涯教育課

A スクールカウンセラーでの保護者と相談及び、県施設へ出向いて相談も行っている。年明けからやや改善傾向にある。

夢ホールの構造上及び音響について

Q 今後の耐震性等の対策はどうか。

A 元々ホールとして建築された構造物でなく、今後は耐震性、音響を含め改善を検討し進めていく。

加藤文太郎図書館利用状況について

Q 山岳関係図書の豊富な加藤文太郎図書館を、町外者へもっと利用しやすくしてはどうか、アプリルにもなるのではないか。

A 町外利用者には他の図書館経由で貸し出しをしている。

総務課

臨時職員の募集及び採用者について

応募者 212名
受験者 207名
合格者 183名
合格者の内訳
継続者 151名
新規者 32名

企画課

公共交通利用実績について

Q 但馬空港利用状況はどうか。

A 前年対比目標を上回る予定である。

目標人員 453名
搭乗人員 426名
(1月末日現在)

再生可能エネルギー導入促進事業について

Q 当町再生可能エネルギー補助金は。

A 国の事業としては無くなった(一部改正)ではあるが、前年同様補助金交付を実施する。



利用増の但馬空港

税務課

税の徴収率及び、滞納者について

Q 町税等の徴収状況はどうか。

A 昨年度より徴収率は微増ではあるが、改善している。

Q 滞納者についての対応はどうか。

A 滞納状況は各個々一律ではないので、状況により町の対応を検討し、事務処理は現在と変更なく行う。

産業建設常任委員会

平成26年3月11日開会

牧場公園課

来園者の受入状況

Q 愛宕山観光とのPR連携は。

A 情報交換しながらスキー教室等を実施している。

農林水産課

Q 26年度水稲作付状況は。

A 率は62%、面積は56,684haである。

人・農地プランの決定(浜坂地区・温泉地区)

畜産振興事業一部改正(幹旋会、導入牛)

大庭土地改良区設立

26年〜28年にかけて整備する、5集落69戸

公共建築物等木材利用促進法について

Q 計画はあるのか。

A プランに基づいて公共及び民間にも木材利用を図りたい。

森林資源活用施設整備事業について

Q 山林家の有償間伐につながるのか。

A 搬出により収入の拡大を図る。

建設課

25年度工事発注及び進捗状況について

Q 味原川工事の目的は。

A 味原小径の一環として整備した。

町道二日市古市線改良工事に伴う全面通行止めについて

Q 崩落の要因は何か。

A 予期せぬ重量がかり支柱が曲がった。(通行止め2月24日〜5月10日)

山陰近畿自動車道

Q (県は浜坂道路に追加補正として21億円)

商工観光課

25年度観光施設等の利用状況について

Q 浜坂・七釜の入込み数は観光協会から提出させるべき。

A 従前から依頼しているが、提出が無い。

定住促進住宅取得助成金交付要綱一部改正について



町道二日市古市線全面通行止め(2月24日〜5月10日)

(助成期間をH27年度まで2年間延長する)

Q 町外者からの移住はあったか。

A Uターン者4件あった。

温泉バイナリー発電施設整備事業について

Q 年間の保守点検は。積算は出来ていない。

A (施設竣工式4月10日)

北駐車場料金所、破損事故に伴う賠償問題について

Q 結審はいつ頃か。

A 証人尋問後に和解が弁護士より提案される予定。

【要望書】

ホタルイカ流通用発泡スチロール箱1箱当たり25円助成支援の件(委員会として趣旨は理解し、担当課へ繋ぐ)

環境福祉常任委員会

平成26年3月7日開会

健康福祉課

報告事項

介護保険事業給付及び認定状況について

Q 介護保険の要支援などの者の施設利用はどうなるのか。介護制度変更の内容は。

A 施設利用の制度変更の情報は入っていない。

Q 町民で施設入所待機者は何人いるのか。

A 町内施設へ確認するが正確な数字は不明。

予防接種事故災害補償規則の一部改正について

Q 補償費の減額はなぜか。

A 法改正によるものである。

協議事項

一般会計補正予算(第7号)について

Q 子宮がん検診またワクチン投与について弊害はないか。

A 害もあるし効果もあるとのことだが、町としては積極的な干渉は行わない。

町民課

報告事項

平成26年2月1日人口統計について

Q 外国人の扱いはどうなっているのか、何人いるのか。

A 平成24年4月以後に統計数に加算した人数は92人である。

平成25年度ごみ及びし尿等の受入状況について

Q し尿搬入戸数は。浜坂地区313戸、温泉地区201戸、計514戸

岸田川クリーン作戦の実績について

Q 岸田川のみで、他は行わないのか。

A 今回は町内16団体の協賛で行うもので、町全体では5万人大作

戦を行う。

協議事項

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

Q ごみ袋の極小袋の見本はないのか。

A まだ出来ていない。

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

A 支給額を最低20万円とすること。

一般会計補正予算(第7号)

Q 北但行政事務組合の負担金が18,433千円の減額の理由は。H25年度事業分が減少となった。

上下水道課

報告事項

促進訪問の状況について

Q 旅館の加入促進はどうか。

A 建物の地下に設置のため改修費が多くなるため現時点では継続してない。

発注及び進捗状況について

Q 清富橋の水道管添架工事はどうなっているか？

A 添架は決定し、設計入札発注は平成25年12月5日に行い、工事発注は平成26年11月頃となる。



役割を終えた福富処理場

公立浜坂病院

報告事項

補正予算第3号について

Q 医師の異動はないか。

A 院長が3月末で退職。

・院長不在は出来ない
・ので院長代理も考えざるを得ない
・内科派遣医、小佐見
・医師が異動

・整形外科(丹後中央病院より)は継続診療。

採決一覧・請願書・意見書

議会日誌

第65回定例会 町長提案48件中主な議案別採決一覧表 (H 26.3)

議案名	議員名																賛成	反対	採決
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
新温泉町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	—	12	3	可決
新温泉町立認定こども園設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	—	13	2	可決
平成25年度新温泉町一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	—	12	3	可決
平成26年度新温泉町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	—	11	4	可決
平成26年度新温泉町下水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	—	13	2	可決
平成26年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	—	12	3	可決
平成26年度新温泉町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	—	12	3	可決

○は賛成、×は反対、—は議長職のため採決に加わらない。(全員賛成議案は省略)

請願書

●「労働者保護ルール改悪反対を求める意見書」の採択を求める請願(全会一致で採択)

意見書

●原発再稼働前提の「エネルギー基本計画」の見直しを求める意見書(全会一致で可決)

●給付制奨学金の実現と学費の無償化を求める意見書(全会一致で可決)

●労働者保護ルール改悪反対を求める意見書(全会一致で可決)

可決された意見書は、国会及び政府関係機関へ提出した。

【お詫び】

議会だより33号中6ページ一般質問の浜坂病院関係部において、不適切な表現で誤解を招いたことに対しお詫び申し上げます。議会広報調査特別委員会

議会日誌

12日	4日	3日	2日	2日	28日	27日	23日	23日	19日	18日	15日	14日	12日	10日	10日	9日	7日	6日	25日	
町議会公務災害補償組 評議員会議《神戸市》	北但行政事務組合議会 定例会《豊岡市》	議会運営委員研修会《神戸市》	新温泉町観光大使のつどい《豊中市》	鳥取但馬会新年祝賀会 《鳥取市》	美方郡町議会連絡協議 会議員研修会《神河町》	新議員研修会《神戸市》	例月出納検査	議会広報研究会《神戸市》	新春旗ひらき	部落解放同盟浜坂支部	大庭土地改良区設立総会	県民連合議員団視察受入	兵庫県議会議員民主党	議会広報調査特別委員会	新温泉町成人式	産業建設常任委員会	出初式	美方広域消防本部消防	議会広報調査特別委員会	新温泉町商工会新年賀 詞交歓会
12日	26日	24日	18日	17日	14日	14日	12日	11日	7日	4日	4日	24日	24日	21日	19日	19日	18日	13日	12日	
合議会定例会・議長会 評議員会議《神戸市》	第65回議会定例会	平成26年度予算特 別委員会	平成26年度予算特 別委員会	第65回議会定例会	議会運営委員会	第65回議会定例会	環境福祉常任委員会	産業建設常任委員会	総務教育常任委員会	第65回議会定例会	第65回議会定例会	但馬空港推進協議会総 会《後期》《豊岡市》	但馬広域行政事務組合 第42回定例会《豊岡市》	例月出納検査	国民健康保険運営協議 会	議会運営協議会	美方郡広域事務組合 定例会	監査委員協議会定例会 《神戸市》	北但行政事務組合定例 会《豊岡市》	主総会
合議会定例会・議長会 評議員会議《神戸市》	西日本旅客鉄道(株)福知 山支社への要望会	《福知山市》	西日本旅客鉄道(株)米子 支社への要望会	《米子市》	株温泉町夢公社臨時株 主総会	北但行政事務組合定例 会《豊岡市》	監査委員協議会定例会 《神戸市》	美方郡広域事務組合 定例会	但馬空港推進協議会総 会《後期》《豊岡市》	但馬広域行政事務組合 第42回定例会《豊岡市》	例月出納検査	国民健康保険運営協議 会	議会運営協議会	美方郡広域事務組合 定例会	監査委員協議会定例会 《神戸市》	北但行政事務組合定例 会《豊岡市》	主総会	株温泉町夢公社臨時株 主総会	西日本旅客鉄道(株)米子 支社への要望会	《福知山市》



挿し絵 清水伸子氏

交流人と出会い、感動を

すずしろグループ

代表 邑橋裕恵

すずしろグループは、昭和61年4月に町内の女性10人で発足し、我が家の納屋を改造して日本一小さな加工施設を作り、女性の感性、知恵、技、経験を活かして町内の農産物を利用した加工食品造りに取り組んでいます。

現在はグループ員も半数以上交代しておりますが、一丸となつて活動しています。平成24年度に新温泉町地域資源活用促進事業を利用して郷土料理「じゃぶ」を真空包装し、

農産物を旬に加工する。防腐剤や着色料は一切使用しない。先人の知恵に学び、環境や公害に配慮する。自然を活用する、人々の健康づくりに貢献する活動を目標にして、ジャムや佃煮等、10種類以上の加工食品を製造して、町内の旅館、土産店、公共施設、ふるさと便、イベントで販売し、28年経過しました。関係機関を始め町内の皆様が私達を温かく見守り、育てて下さったお陰です。皆様の御恩を心の糧に努力を続けています。



新商品を手にした会員

賞味期限2ヶ月の土産用を商品化して販売出来るようになり、ひょうご五つ星に選定されました。今年も美方大納言小豆と地元産の餅米をセットにした美味しい便利で簡単な赤飯の素を商品化したいと頑張っています。新温泉町は海、山、温泉に恵まれた典型的な中山間地域で、美味しい食材の宝庫です。農山村の暮らしが残る、人の優しさがある新温泉町を私はこよなく愛しています。夢但馬2014が開催されます。皆で新温泉町の長所をPRして交流人と出会い、お互いに感動を深めたいものです。

編集後記

町内の卒業(園)式に出席しました。園児から生徒まで、昨日の自分とは少し違う緊張顔から涙キラリ。共通して精一杯の声で旅立ちの不安と期待を唱っていました。学び舎に来ると妙に心が洗われる気持ちになります。学校はある部分聖域人として強く成長する場であつてほしいと思います。そのため私たちが役割を再認識しました。ご卒業おめでとう。(S・N)

次回定例会は

6月です。
傍聴して下さい。

議会広報調査特別委員会	
委員長	中村 茂
副委員長	池田宜広
委員	小林俊之 岩本修作 植田光隆 中井次郎

発行者 議長 西村敏弘

町ホームページで行政情報と議会一般質問の動画を配信中

町民の皆さんに町行政や町議会への関心をいっそう高めていただくため、町ホームページで動画の配信を行っています。

ホームページの「ビデオライブラリー」のバナーからご覧いただけます。